

サンコーインダストリー



機器が並ぶマシンゾーン

社内にトレーニングジム

社員の健康増進を図る

ねじ専門商社のサンコーインダストリー（本社＝大阪市西区、奥山淑英社長）は、福利厚生の一環として、社内

完備する。就業前・後や昼休みと多くの社員が集まっており、マシンゾーンはバランス棒などを利用して鍛える女性社員に人気という。奥山社長は「社員は家族の一員のような存在。トレーニングによって社員が健康でいてくれたらうれしい」としている。また、社長自らトレーニング用のTシャツをデザインしてメンバー

内に社員用のトレーニングジムを開設した。本社新館6階のトレーニングジムフロア（約175平方メートル）に、11種類のトレーニングマシンの「マシンゾーン」と、厚さ4センチの赤と青のマットを敷いた。

「体幹を意味する「T e R u n k M u s c l e R o o m（トランク・マッスル・ルーム）」と名付けた。マシンはレッグエクステンション、シーテッドドレックカール、ラットプル&ロウイングなど本格

的。体重計・血圧計も